

第1回鈴木貫太郎記念館 建設準備委員会を開催

～早期再建に向けて～

野田市では、休館となっている鈴木貫太郎記念館の早期再建に向けて、鈴木貫太郎記念館建設準備委員会を設置し、第1回委員会を2月21日に開催した。委員会は、記念館再建基本構想の策定を担い、令和5年度中に同基本構想を策定予定。市では、市民、事業者など市内外の記念館再建を願うすべての皆様の協力のもと、早期再建を図っていく考え。

●これまでの経緯

令和元年10月の台風被害により記念館に雨漏りが発生し、休館となる。このため、修繕の実施に向け耐震診断を実施したところ、補強が困難との診断結果となったため、新たな記念館を再建することとした。

令和2年9月議会で、地元の「閑宿を語る会」から、記念館の早期再建を求める請願が提出され、全会一致で採択となる。

記念館の再建場所について、関係者と協議を重ねた結果、現在の場所で建て替えることとなり、令和4年10月8日に、地元説明会を開催し、理解をいただいた。

●鈴木貫太郎記念館建設準備委員会

委員は、市長、教育長の他、野田市文化財保護審議会委員、県立中央博物館長、市内商工関係代表者、地元を代表する者など12人で構成し、市長が会長となる。

委員会は、早期再建基本構想の策定を担い、基本構想策定により任期満了となる。

第1回委員会では、再建への課題を整理するため、「記念館の法的位置づけ」「財源の確保」「市民への周知と市民の協力」「観光との融合」「建設規模」など9つの課題を確認し、次回以降の委員会で、課題ごとに整理していくこととした。

問合せ＝生涯学習課文化財係・電話 04-7199-8595

野 田 市